

定番綿糸【細】の特長

染色

全37色。きなり以外の染色は、低コストの「後染め」方式を採用していますが、定番糸としての微妙な色合いを維持するため、大阪・泉州のコットン専門の染色工場で、反応性染料を使って1ロット200kg単位のチーズ染色をしています。だから、色落ちや色移りもしません。

風合い

綿の品質を向上し、撚り回数を工夫しているため、織り上がりは柔らかく、肌触りがいいのが特徴です。綿は手織糸として最適なので、夏物でも冬物でも、また、服地だけではなくタペストリーや小物生地など、どんなものにも応用がききます。

50年の実績と信頼

SAORIの定番綿糸は、何と言っても、その実績が違います。城みさをがさをり織りを始めた直後から、生徒さんたちの声を反映して、品質や色、撚り回数などを試行錯誤しながら、この定番綿糸を開発しました。細かな改善を積み重ねながら、50年以上愛され続けるロングセラー商品です。